



月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

■塗りつぶしの日 は 休館です。

令和7年
2月



『仕舞う』 小泉和子[編集・監修]/河出書房新社/597.5 コイ

長い間、人々は仕舞うための工夫を積み重ねてきました。山陰地方の裕福な旧家に残った「仕舞われた」飲食器・家具調度・衣服等と、現代を生きる女性の仕舞い方を紹介し、仕舞い方とくらし方について考えます。どれも大切に扱われていたことを感じられる美しい収納です。

Pick Up!



『目的別!仕事で使える AI 活用事典』

加納敏彦/きずな出版/007.1 カ

仕事のための AI 活用ガイド。文章・ネット検索・画像・動画などの目的別に、「〇〇をするならこの AI が便利」といった各社サービスの強みや使い方をわかりやすく解説。無料で使える AI ツール、安全に使う方法も具体的に説明。

『ニューヨークの毎日』

島田安紀子/翔泳社/295.3 シマ

30 年以上ニューヨークで暮らしてきた著者が、移り変わる社会や暮らしの様子、パワフルな街の中でも自分らしさを見失わず、日々を楽しく過ごす工夫を伝授。ガイドブックでは取り上げないユニークなモノ・コトも紹介する。

『子どもをうまく愛せない親たち』

橋本和明/朝日新聞出版/493.7 ハシ

児童相談所の「子どもには愛情を」の一言が、なぜ虐待を加速させたのか。発達障害のある親の子育ての実情とはどのようなものなのか。虐待やネグレクトが起きてしまう実態を、豊富な実例とともに紹介し、対策を提案する。

『「お静かに!」の文化史』

今村信隆/文学通信/706.9 イマ

静けさと賑やかさ。沈黙と語らい。美術館での作品の鑑賞にとっては、どちらが「正しい」のか? 図書館などでの事例を取り上げながら、美術館で遭遇する「お静かに!」の背後にひろがる諸問題について論じる。

『使うための英語』

瀧野みゆき/中央公論新社/830.7 タキ

英語で話す、メールを書く、会議で議論する。「使うため」の英語を学びたい人に向け、「ELF=世界の共通語としての英語」への発想転換を提案。ELF の 5 つの特徴と、「知ってる」を「使える」に変える勉強法を紹介する。

『夢燈籠』

伊東潤/中央公論新社/F イ

関東大震災や二・二六事件に遭遇し、石原莞爾らと出会いながら成長した坂田留吉。ある日、陸軍士官の長男が、満州で行方不明との報せを受け、新聞記者として満州に渡るが…。『web BOC』連載を加筆し単行本化。

『中国目録学』

清水茂/筑摩書房/020.2 シミ 文庫

書籍を分類整理して解題目録を作る学問・目録学。碩学が、木や竹、布に記録することを始めた古代中国から、紙や印刷術の発明とともに目録学がどのような発展を遂げてきたかを縦横自在に語る。

『親への小さな恩返し 100 リスト』

田中克典/主婦と生活社/367.7 タナ

認知症を引き起こす転倒・骨折の防止、帰省時にしてあげると喜ばれること、介護保険制度の活用…。ベテランケアマネジャーが、介護の現場で学んだ知識や教訓の中から、親への恩返しになるものを紹介する。

『分身ロボットとのつきあい方』

江間有沙/岩波書店/548.3 エマ 青少年

遠隔操作で対話できる分身ロボット。さまざまな理由で外出できない人が操作しています。分身ロボットを使って学校の授業に参加したり、働いたりしている人たちの声とともに、その可能性と課題、そして未来の社会を考えます。

『心を動かす美術の時間』

イトウハジメ/玄光社/707 イト

まず、自然のなかに飛び込んで、遊んで作って描いてみよう! 子どもたちが美術と触れ合うときの手助けになる書。子どもたちがお絵かきや工作、外遊びが大すきになるようなアドバイスやポイントを多数収録。

『ジェリコの製本職人』

ピップ・ウィリアムズ/小学館/933 ウィ

第一次大戦下の英国オックスフォード。製本所の女工ベギーは、学問への思いを募らせながらも自分の境遇を理由に諦めていた。しかしある出会いをきっかけに、彼女の人生が動き出し…。『小さなことばたちの辞書』の姉妹編。

『イズミ』

小手鞠るい/偕成社/F コテ

作家の沙羅はアメリカで大学に通いながら、リタイアメントホームでアルバイトをしている。やがて彼女は、第一次世界大戦中のフランスで、派遣救護班の看護師として生きた日本人、イズミの物語を書き始めて…。

『なんでも世界一図鑑』

佐藤幸夫[監修]/二見書房/031.5 サト

世界最古の革靴が発見された国は? リチウム生産量が世界一の国は? 全長 180 メートルの世界最大の植物は? 112 の世界一を写真とともに紹介。世界一を知って、海外の国々の現在と歴史を楽しく学ぶ。

『今さら聞けない防災の超基本』

永田宏和[監修]/朝日新聞出版/369.3 ナカ

自然災害や防災の知識をしっかりと学ぶための一冊。災害直後にどう動くべきかをはじめ、災害への備え、災害後に安全安心に過ごす方法などを、イラストとともにわかりやすく紹介する。折り込みの備蓄品・持ち出し品リスト付き。

『カジュアルホームパ』

上田淳子/光文社/596.4 ウエ

タコパ、行楽飲み会、二次会でちょい宅飲み、クリスマステーブル…。カジュアルなホームパーティーで使える、簡単だけで喜ばれる華やかなメニュー、ちょっとした食材の組み合わせのアイディアなどを紹介します。

『GoPro 基本&応用撮影ガイド』

ナイスク/技術評論社/746.7 ナイ

アクションカメラ「GoPro」の基本的撮影から、便利な機能、撮影の楽しみ方、編集方法まで解説する。Q&A も掲載。HERO 13 Black/HERO 12 Black/HERO 11 Black 対応。

『この銃弾を忘れない』

マイテ・カンザ[作]/徳間書店/963 カナ 青少年

1938 年、スペイン。2 年前、「民主主義を守る戦い」に身を投じ、それきり行方がわからなくなっていた父が、遠くの町の収容所にいるらしいと聞いたミゲルは…。内戦時代の実話をもとに描かれた、胸を打つ物語。

『セルフの死』

本谷有希子/新潮社/F ホト

フォロワー数を増やそうと常に死力を尽くしているミクル。何もかもうまくいかず七転八倒し、あらゆる希望が根絶やしになった。その時、ついに訪れたバズリの先に見えた真実とは…。『新潮』掲載を単行本化。

『踊念仏』

大橋俊雄/筑摩書房/188.6 オオ

古代における踊りの意味から、空也・一遍ほかの聖たちと踊念仏の盛興、他宗派からの批判、阿国歌舞伎など芸能に与えた影響、後世の各地に継承された習俗まで論述。踊念仏を日本仏教史や民間信仰の体系の中で捉えなおす。

『学校は甦る』

永井崇/育鵬社/370.4 ナカ

次々と壊れる教員、「ブラック」と評される環境、担い手が激減している教育現場…。現役私立中高一貫校教員と、教育行政に携わる元小学校教員が、学校現場の現状と未来を考察する。

『森のきのこを食卓へ』

増野和彦/築地書館/657.8 マス

野性味あふれるきのこを自分で育てて食べる! 売る! 現在の画一的なきのこ生産に疑問をもち、森林の多様性をきのこ生産に取り入れようとしてきた著者が、小規模でもキラリと光るきのこ栽培のノウハウを公開する。

『スポーツの仕事大全』

水島淳[編]/みらい/780.9 ミス 青少年

スポーツの仕事をしたい人に向けて、スポーツに関わる 19 の組織と 18 の専門性を持つ職種の概要を紹介。プロフェッショナルたちが自身の仕事や歩んできた道のりについて語ったインタビューも掲載する。

『普通の子』

朝比奈あすか/KADOKAWA/F アサ

佐久間美保の小学 5 年生の息子・晴翔が、小学校のベランダから転落して骨折してしまう。わが子はいじめを受けていたのではないか。そう思った美保は独自に真相を探ろうとするが…。『小説野性時代』連載に加筆修正。

『夜の金糸雀』

森明日香/角川春樹事務所/F モリ 文庫

師匠・歌川国藤のもと、住み込みで修業を続ける絵師見習いのおふゆはある日、お栄という絵師が描いた絵を見る。まるで本物のよう絵に圧倒され、お栄に学びたいと強く思い始めるが…。

図書館のホームページで蔵書検索や本の予約ができます。

また、登録された方にはメールで新着本をお知らせする「新着案内メール」を配信しています。

※メールアドレスを変更された場合はご自身でホームページより変更手続きをお願いします。



スマホ用ホームページ



